

2021年12月10日

各位

会社名 株式会社アルファクス・フード・システム  
(コード番号：3814 東証 JASDAQ)  
問い合わせ先 上席執行役員 IR・広報室室長 菊本 健司  
電話番号 0836-39-5151  
URL <https://www.afs.co.jp/>

## 障害者自立支援機器「シーズ・ニーズマッチング交流会 2021」に 株式会社アルファクス・フード・システムの除菌 AI ロボットを出展いたしました

当社は、本年12月7日・8日の両日、東京都立産業貿易センター浜松町館にて開催された「障害者自立支援機器シーズ・ニーズマッチング交流会 2021」の東京会場に当社の除菌 AI ロボットを出展いたしました。

「障害者自立支援機器 シーズ・ニーズマッチング交流会 2021」は、厚生労働省の働きかけのもと、公益財団法人テクノエイド協会が主催している交流会です。交流会の目的は、障害者自立支援機器の開発を促進させることにあり、障害当事者をはじめ、ご家族、福祉・医療従事者などの「機器を使う側（ニーズ）」の方々と、開発企業、大学、研究機構、産学官交流振興組織などの「機器を作る側（シーズ）」の方々が、じっくり膝を交えて交流することができる場を提供するものとしては平成26年度から毎年開催されており、今年で8回目となります。

会場では、新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、福祉施設や老人介護施設を運営される方や医療従事者を中心に数多くの皆様が当社のブースにお立ち寄りくださり、当社の除菌ロボットや当社の推奨除菌物質であるナノプラチナについてご質問を数多くいただきました。

また、当社も介護施設や福祉施設への導入で得たロボット運用に関するノウハウやアドバイス等をご紹介させていただきました。来場者の方々からは、「厚生労働省の新型コロナウイルス感染症情報のデータから見ても、高齢者が重症化・死亡するリスクが高い状況で、いかに感染を拡大させずに封じ込めるか。その1つの案としてロボットでの除菌は面白いかもしれない。」というご感想や、「ロボット運用ノウハウや建物の曲がり角でのロボットの配慮などの話を聞き、ロボット活用のイメージが変わりました。」との感想を数多くいただきました。

今後も本業界への除菌 AI ロボット導入に向け尽力して参ります。



<シーズ・ニーズマッチング交流会 2021 会場の様子>

◇株式会社アルファクス・フード・システム

AFS 社は、1993 年の創業時より一貫して外食チェーン向けに業務基幹システム「飲食店経営管理システム(R)」勤怠集計管理システム「Timely」を主力にASP／クラウド型でトータルソリューションを提供しており、大手外食チェーンを中心に導入店舗数は累計約 26000 店（約 1,800 社）で利用されています。また、手作業が前提となる食材・備品発注作業を当日在庫等に考慮して完全に自動的に補充発注できる「自動発注システム」（特許取得）を開発提供しており、世界的な食品ロス削減に貢献しています。

社名：株式会社アルファクス・フード・システム（ALPHAX・FOOD・SYSTEM CO., LTD）

東証 JASDAQ 上場（証券コード 3814）

<https://www.afs.co.jp/>

所在地：山口県山陽小野田市千崎 128 番地（江汐公園内）

代表者：代表取締役社長 田村 隆盛

事業内容：外食企業向け IT システム提供

1. ASP／クラウド型基幹業務サービス「飲食店経営管理システム(R)」の販売・サポート
2. システム機器の企画・販売
3. ハードウェア・ソフトウェアの全国メンテナンスサービス
4. 自社製品・サービスの開発・検証を兼ねたホテル・レストランの運営

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アルファクス・フード・システム

マーケティング営業戦略部：担当 菊本・箭島 Tel :0836-39-5151 E-mail:info\_s@afs.co.jp